



問 幸手・境線バイパスの整備促進について

答 早期開通が図られるよう、両県知事に強く要望していきたい

大久保 帝二 議員



けやき通り(原宿台)から中川方面への工事予定地

問 幸手・境線バイパス道路の具体的な整備計画は。町長 路線事業は埼玉・茨城両県知事への事業促進要望活動の中で行っています。茨城県議会土木企業委員会の調査時にも一番に優先して要望しております。未整備区間の用地買収は茨城県側で約98%になっております。

また、新橋の詳細設計を踏まえ中川を起点とした直近の県道、下吉羽幸手線までの区間を優先的に進めてほしいと強く要望しております。

問 用地買収に関わる整備計画等を含めた今年度の予算は。

建設環境課長 用地買収については、まず茨城県側のけやき通りから中川までの区間ですが、買収率が98%の進捗となっております。残り1件ですが、事業に対しては協力的で、その残地の取り扱いについて要望が出されているために、現在、県で調整しております。また、埼玉県側ですが、埼玉県知事に対しては、特に要望を行っており、中川から県道下吉羽幸手線の区間の用地買収につきましては約70%の進捗で、残りは1件と伺っております。

また、今年度の五霞町での県の予算は、4800万円です。

す。今後、五霞町から中川新橋を経由し幸手市の県道下吉羽幸手線までの一部区間の早期開通が図られるよう、引き続き幸手市と連携し、両県知事への要望、さらには関係機関との調整を図ってきたい。

問 新橋の詳細設計は。建設環境課長 新橋の詳細設計につきましては、平成22年度に完了したとの報告をいただきましたが、先の震災で急遽見直しということで、橋梁の設計指針の改正に伴い、現在、構造の見直し、一部修正を検討中と伺っております。

問 具体的な工事計画は。建設環境課長 けやき通りを抜ける整備区間は875メートルです。けやき通りから中川直近の町道59号線(土与部から幸手主へ向かう道路)まで、軟弱地盤の解析業務

が実施されています。来年度以降、盛り土工事並びに農業用パイプラインの布設替え工事に着手する予定です。残りの中川までの区間につきましては、埼玉県側の進捗状況を勘案しながら対応してまいります。

問 教育の現状について

答 いじめが発生したら、迅速に解決するよう対応している

問 いじめや体罰が社会問題となっています。町の教育の現状について。

教育長 体罰は法的に禁止されている行為で、絶対にあってはなりません。それからいじめの問題。これは人権侵害に関わる問題なので、学校・教育委員会としても非常に神経を使っております。いじめが起きた場合には、その実態を家庭、保護者と一体となつて、その原因を突き止めて、早急に解決するというこ

とで取り組んでおります。

問 いじめや体罰等の実態について。

じめ問題を迅速な解決方法で対応しております。次に体罰ですが、体罰の実態把握に関する調査を教員、児童生徒、保護者を対象に実施しましたところ3校で12件の事案が報告されました。その多くは、子どもたちがふざけ過ぎたときなどに注意喚起の意味で肩を叩いたといった事案です。これらの件につきましては、保護者も全て体罰として認識しておらず問題化には至っておりません。

教育次長 町内3校とも毎月いじめに関するアンケート調査を実施しております。この調査により3校で21件のいじめが報告されました。その内容は、悪口、仲間外れ、物を隠すなどの事案です。各校ともいじめが発覚した場合、正副担任や生徒指導教諭等により教育相談を速やかに実施し、い

じめ問題を迅速な解決方法で対応しております。次に体罰ですが、体罰の実態把握に関する調査を教員、児童生徒、保護者を対象に実施しましたところ3校で12件の事案が報告されました。その多くは、子どもたちがふざけ過ぎたときなどに注意喚起の意味で肩を叩いたといった事案です。これらの件につきましては、保護者も全て体罰として認識しておらず問題化には至っておりません。